

いざ！というときのために

5月24日（金）、救急救命士を講師に招き、4年生と6年生が、救急救命のための「プッシュ講習会」に参加しました。6年生は4年生の時に続き2回目、4年生は初めての体験です。

倒れている人を見かけたら、勇気を出して近づき、「大丈夫ですか」と声をかける。反応がなかったら、周りの人に「119番通報お願いします。どなたかAEDを持ってきてください」と大きな声でお願いする。そして、すぐに「胸骨圧迫を開始」する。などについての講話をいただき、実際に胸骨圧迫のトレーニングをしました。

その後、AEDの使い方についてレクチャーを受け、AEDのアナウンスに沿っての動きについて確認しました。

ふり返りで、大切なのは、「勇気を持って声をかけること」、「絶え間ない胸骨圧迫を行うこと」を再確認しました。

